

# APC-3321 デジタル画像入力ライブラリ

## CLD-3321 [AWP-3321-01] (Ver1.2 Rev00)

<WindowsNT・2000・XP 対応>

### 1. 概要

本ライブラリは、画像入力ボード (APC-3321) を使った、入力専用ライブラリです。

画像データの画像処理ソフトウェアへの引き渡しは、ポインタまたはファイルによる引き渡し方法を採用しており、自作あるいは市販の CPU 実行の画像処理ソフトウェアと組み合わせて御使用いただくことが可能です。

本ライブラリは、コピーフリーです。尚、バージョンアップは予告無く行われますので、最新バージョンを必要とされる場合は、都度ご購入願います。

現在弊社において接続確認済みの他社画像処理ライブラリは、e-Vision (EURESYS 社)、FVL (FAST 社)、HALCON (MVTEC 社) となっております。

開発時、VB (Ver6.0)・VC++ (Ver6.0) を使用しております。

### <注意>

- ① 本製品に付属していますサンプルソースでの実行は、VisualStudio6.0 (Microsoft 社) が前もってインストールされている必要があります。
- ② ES1.0 (Kodak 社) と GS3920 (東京電子社) のカメラを接続する場合は、ボード設定が他のカメラと異なります。必ず以下の設定の確認を行って下さい。

ES1.0 → DSW2 は全て OFF。W5 は 2-3 ショート

GS3920 → DSW2-3, DSW2-4 を ON。W5 は 1-2 ショート

上記以外 → DSW2-3 を ON。W5 は 1-2 ショート

## 2. 関数一覧

関数名	説明
CLD3321GetDeviceInfo	デバイス情報の取得
CLD3321InitDevice	APC-3321 ボードを初期化する
CLD3321CloseDevice	デバイスをクローズする
CLD3321CloseAllDevice	全デバイスをクローズする
CLD3321GetNumOfFrame	フレーム数を取得する
CLD3321InitImageArea	画像領域を初期化する
CLD3321GetImageInfo	画像情報を取得する
CLD3321GetSelectedRectInfo	選択領域情報を取得する
CLD3321SetSelectedRectInfo	選択領域情報を設定する
CLD3321GetImageDisplayInfo	画像表示情報を取得する
CLD3321SetImageDisplayInfo	画像表示情報を設定する
CLD3321SetWindowIcon	画像ウィンドウのアイコンを設定する
CLD3321OpenWindow	画像ウィンドウを開く
CLD3321CloseWindow	画像ウィンドウを閉じる
CLD3321RefreshWindow	画像ウィンドウの表示を更新する
CLD3321Snap	1画面入力を実行する
CLD3321StartStreamGrab	連続画像入力を開始する
CLD3321StopStreamGrab	連続画像入力を停止させる
CLD3321SaveFile	画像を保存する (*. bmp/*. txt/*. csv/*. jpeg)
CLD3321LoadFile	画像を読み込む
CLD3321DisplayErrorMessage	エラー表示する
CLD3321SetLanguage	言語を設定する
CLD3321InitImageAreaEx	画像転送領域(メモリ)を確保する
CLD3321SaveFileEx	指定した画像転送領域を保存する
CLD3321DmaCount	現在のフレーム数を取得する
CLD3321InitDeviceES	APC-3321 ボードを初期化する (ES 用)
CLD3321GetStreamGrabImage	指定したフレームを別のメモリへコピーする